

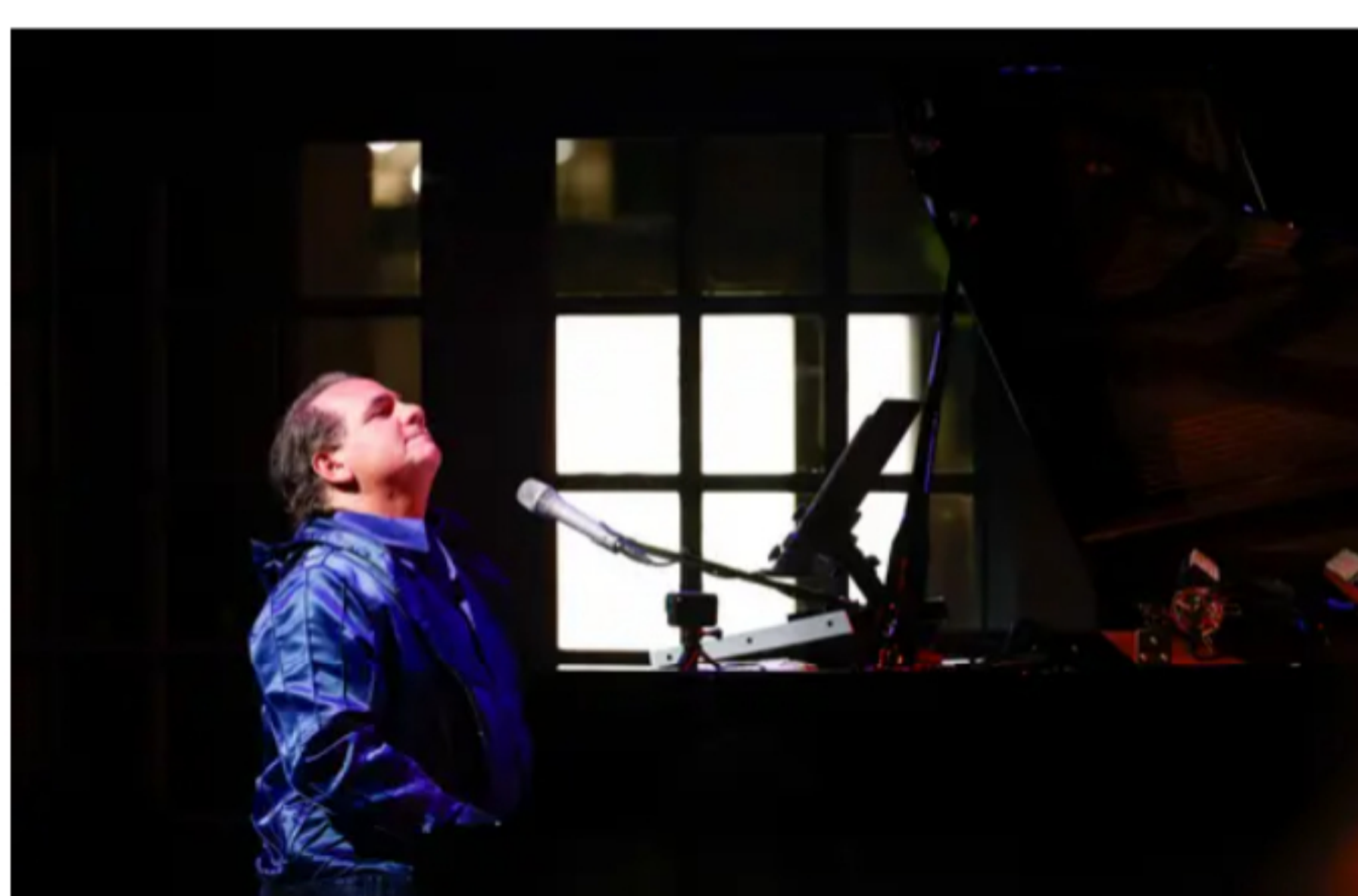
## プレスリリース

2024.07.13

マルチプレイヤーのヒカルド・バセラルー 日本人シンガーを迎えブラジル音楽を讃えるコンサート開催  
JASMIN MUSIC



ブラジル・セアラ州出身のミュージシャン、ヒカルド・バセラルーが7月9日と10日、東京のブルーノート・ブレイスで2夜連続公演を行った。



ヒカルド・バセラルー



村田匠、ヒカルド・バセラルー、マルキーニョス・ラモス



ヒカルド・バセラルー、マリアンジェラ、山田タマル、村田匠

ブラジル・セアラ州出身のミュージシャン、ヒカルド・バセラルーが7月9日と10日、東京のブルーノート・ブレイスで2夜連続公演を行った。1日目と2日目で異なるパフォーマンスを披露。バセラルーは7月中旬まで日本ツアーを開催中で、13日は福岡、18日は鎌倉（神奈川）での公演が予定されており、20日は再び東京でライブを行う。

ブルーノート・ブレイスのステージでは、2日目の夜にインストルメンタル曲の「Fogueira」が演奏されたことが大きなサプライズとなった。同曲は、チェリストのジャキス・モレレンバウムと共同制作したアルバムに収録される予定だ。

フォホーのリズムに、バセラルーならではの特徴を持つ楽曲で、ステージではマルキーニョス・ラモスと村田匠が出演しバンデイロを演奏した。

今回のツアーに同行しているバセラルーの妻マノエラは、「ブラジル北東部にルーツを持つこの音楽を聞けば体が勝手に動き出してしまう」と語った。

同じくインストルメンタル曲で、ブルーノートでの公演のために特別のアレンジで演奏された「Vila dos Passaros」も話題となった。世界が過酷な状況下にあったコロナ禍の最中に書かれたというこの作品の曲調には、聞く人を鼓舞し前向きな気持ちにさせる力がある。

歌手のマリアンジェラは、「Upa, Neguinho」でバセラルーと共演。この公演には歌手の山田タマルも出演し、バセラルーとともに「O Barquinho」を披露した。この曲は、バセラルーに説得されたボサノヴァの巨匠ロベルト・メネスカルが歌ったバージョンが先日再リリースされている。

また、バセラルーは日本へのオマージュとして、海外では「スキヤキ」の題名で知られる「上を向いて歩こう」をレパートリーに加え、マリアンジェラ、山田タマル、村田匠とともに演奏した。

コンサートを鑑賞し日本人によるボサノヴァの演奏を楽しんだというセララジャパンのチアゴ・マルソン・フォンセカ代表は、「ブラジルの優れた音楽が、二つの文化の間を流れるように見事に演奏されるのを聴くことは、我々ブラジル人にとって素晴らしい経験となった」と述べた。

ブラジル音楽に関する書籍「ブラジル・インストルメンタル・ミュージック・ディスク・ガイド」の著者であるウィリー・ウーバー氏は、「5年半振りに来日したヒカルド・バセラルー。ブルーノート・ブレイスでは30分強の2セットという短めのステージだったが、ミルトンやエドゥ、ジル、ジョルジ・ベン、ベルキオールといったMPBスタンダード曲から、メネスカルのボサノヴァ曲、そしてオリジナルのフォホーまで、ブラジル色満載の内容となった。初顔合わせのゲスト・シンガー達とも上手く調和できたのはバセラルーのセンスの良さだろう。次の機会はじっくりと聴いてみたい」と語った。

第1夜は中原仁、第2夜は桜井芳次郎がミュージックセレクター（DJ）を務めた。

コンサートの制作はトゥピニキーム・エンターテインメントが担当した。

●7月13日（土）福岡

TIEMPO HALL

<https://tiempohall.tiempo.jp>

※詳細・チケット情報→ <https://x.gd/PC2J4>

●7月18日（木）鎌倉

JAZZ CLUB DAPHNE

<https://www.jazz-daphne.jp>

※詳細・チケット情報→ <https://ptix.at/8S0K2v>

●7月20日（土）東京

第17回ブラジルフェスティバル（代々木公園イベント広場）

<https://festivalbrasil.jp/ja/>

※入場無料 Free Live

Homepage shows: <https://www.tupiniquim.net/>

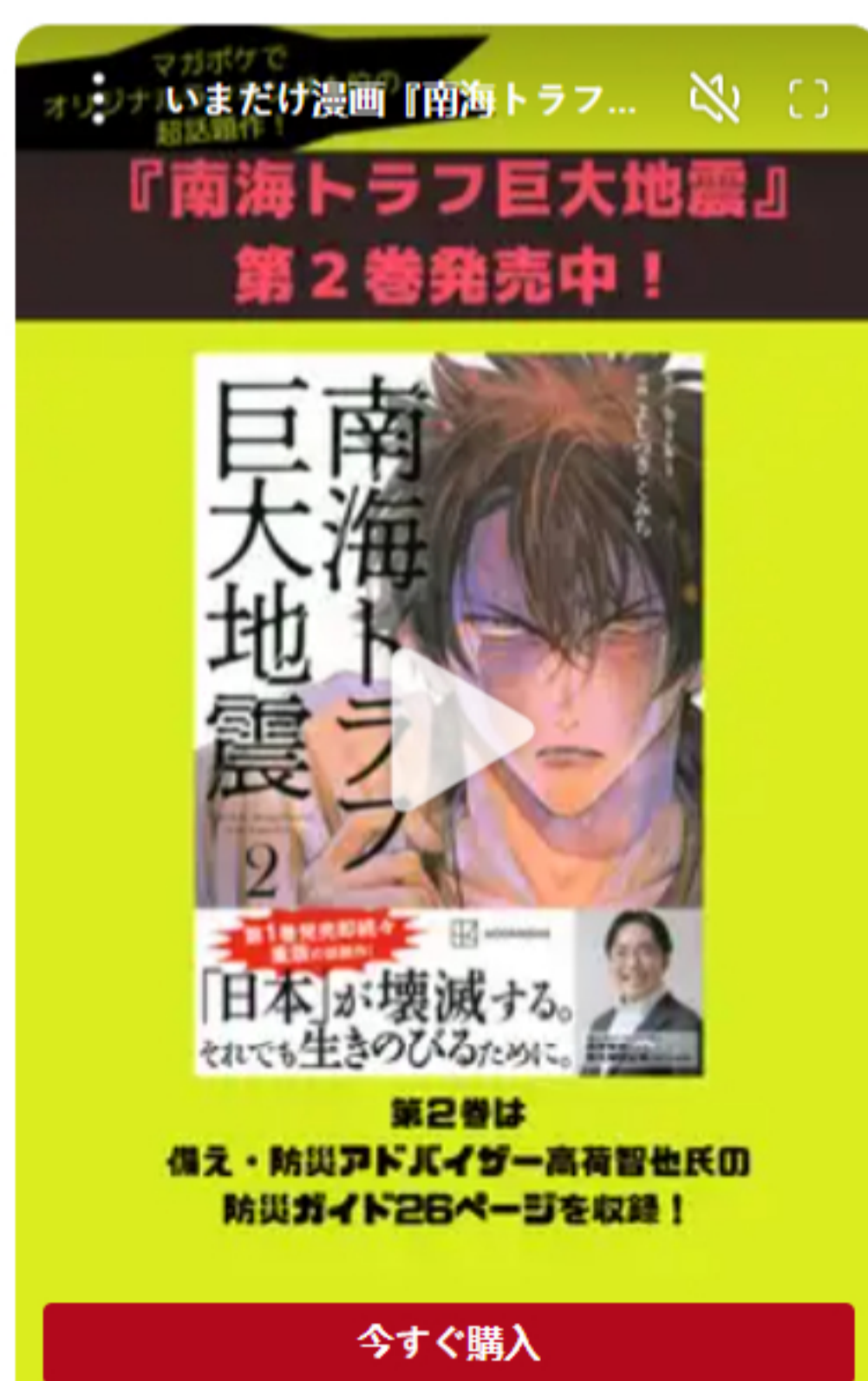
Youtube: [https://www.youtube.com/@ricardo\\_bacelar](https://www.youtube.com/@ricardo_bacelar)

Instagram @ricardo\_bacelar

Jasmin Music: <https://jasminmus.com/>

[企業プレスリリース詳細へ](#)

[PR TIMES トップへ](#)



Powered by Firework

### アクセスランキング

1週間 24時間 週間 月間

- 1 「本物の地面師は、ドラマよりもずっと…」 猪水ハウス元幹部が「地面師たち」を見て感じたこと
- 2 不倫がバレた《妻を裏切った夫》の意外すぎる末路…脱サラして「芸能事務所」をはじめた男の“転落のきっかけ”
- 3 夜あそぶところが「ドン・キホーテ」しかない…！コロナで壊滅した「夜の街」を歩いて考えた、ナイトマーケット復活の「処方箋」
- 4 パービーが臨月を迎えても不安だった理由、「号泣」した場所
- 5 いつの間にか日本人は「夜遊び」をしなくなったのか…「夜の街」が壊滅した日本で進む「経済・大停滯」のヤバすぎる中身

[もっと見る](#)

Family

現代ビジネス

+αオンライン

ブルーバックス

学術文庫&選書メチエ

現代新書

群像

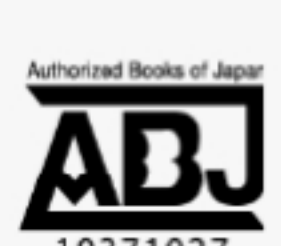
マネー現代

FRaU

インフォメーション | お知らせ | お問い合わせ | プレミアム会員ログイン | プライバシーポリシー | Cookieについて | 特定商取引法に基づく表記 | 外部送信について



広告掲載: [現代ビジネス広告掲載について](#) | [マネー現代広告掲載について](#) | [FRaU広告掲載について](#) | [コンテンツマーケティングについて](#)



ABJマークは、この電子書店・電子書籍配信サービスが、著作権者からコンテンツ使用許諾を得た正規版配信サービスであることを示す登録商標（登録番号第6091713号）です。ABJマークについて、詳しくはこちらを御覧ください。 <https://aebis.or.jp/>



講談社ホームページ

©2024 KODANSHA LTD.